

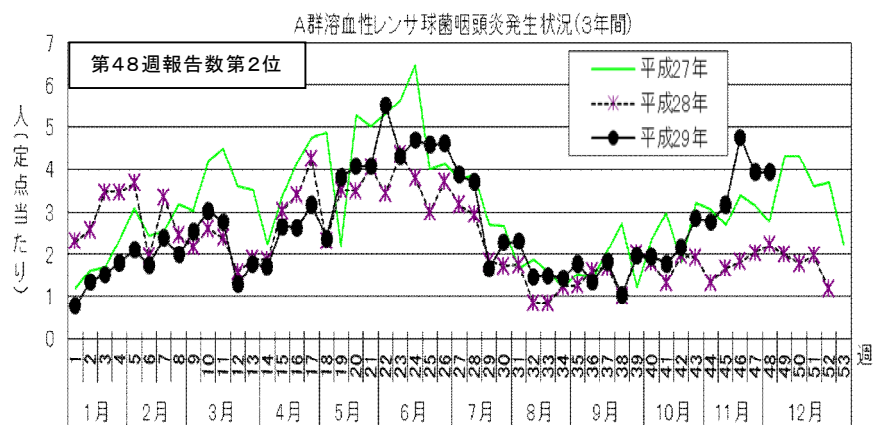
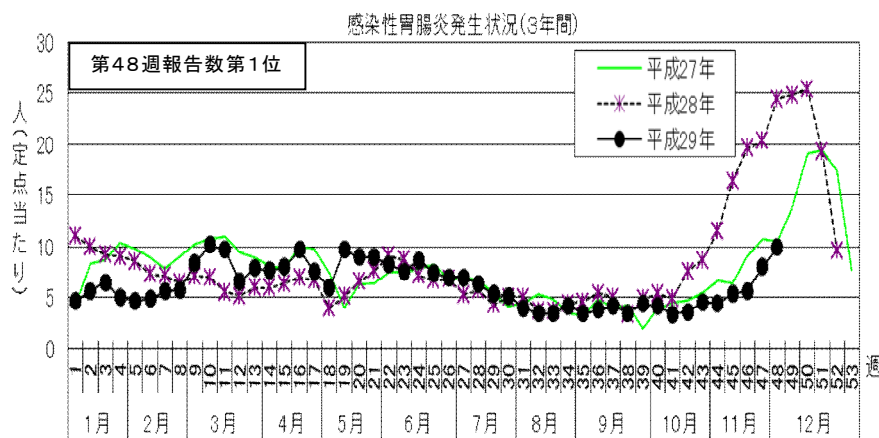
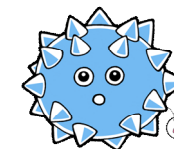
今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

平成29年11月27日（月）～平成29年12月3日（日）〔平成29年第48週〕の感染症発生状況

第48週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) インフルエンザでした。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は9.92人と前週（8.00人）から増加しましたが、例年より低いレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は3.92人と前週（3.92人）から横ばいで、例年より高いレベルで推移しています。
 インフルエンザの定点当たり患者報告数は2.92人と前週（1.84人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

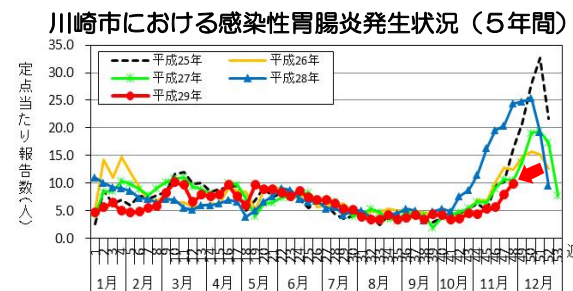
★ノロウイルス★
ノロンくん



感染性胃腸炎の報告数が増加しています！

感染性胃腸炎は細菌やウイルス等を原因とする感染症です。例年12月に流行のピークを迎え、嘔気・嘔吐、下痢、腹痛等の消化器症状があらわれます。川崎市では、平成29年第48週（11月27日～12月3日）の定点当たり報告数が9.92人となり、4週続けて報告数が増加しました。また、神奈川県においては、平成29年12月4日（月）に「ノロウイルス食中毒警戒情報」が発令されています。

市内の複数の保育園で集団発生もみられ、学校・保育園等欠席者サーベイランス情報によると、嘔気・嘔吐で欠席する保育園児が多く報告されています。手洗い等の予防対策を心がけましょう。



予防対策

- ✓ 手洗いの徹底
- ✓ 貝類や肉類は中心部まで十分加熱する。
（85℃～90℃で90秒以上）
- ✓ 調理器具は使用后、洗って熱湯消毒する。
- ✓ 嘔吐物や便は、次亜塩素酸ナトリウム
を利用し、適切に処理する。

学校・保育園等欠席者サーベイランス情報
【嘔気・嘔吐のある保育園児報告数※】

